

タフガード重防食 CC - A 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／エポキシ系中塗／ふっ素系上塗

適合規格：国土交通省（日本道路協会）

鋼道路橋塗装・防食便覧(平成 17 年 12 月)

コンクリート塗装材料の品質 CC - A

工 程	塗 料 名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガード E プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パ テ	タフガード E パテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.30	へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	—
中 塗	タフガード E 中塗 (エポキシ樹脂塗料中塗)	60	0.26	ローラー はけ	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上 塗	タフガード F フレッシュ上塗 (低汚染形ふっ素樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガード F フレッシュシンナー (10～20%)

* 1. この仕様は日本道路協会「鋼道路橋塗装・防食便覧」(平成 17 年 12 月) CC - A 品質規格に適合します。

* 2. パテの使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

◎ 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

タフガード重防食 CC-B 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／柔軟形エポキシ系中塗／柔軟形ふっ素系上塗

適合規格：国土交通省（日本道路協会）

鋼道路橋塗装・防食便覧（平成 17 年 12 月）

コンクリート塗装材料の品質 CC-B

工 程	塗 料 名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガード E プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	-	0.10	ローラー はけ	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パ テ	タフガード E パテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	-	0.30	へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	-
中 塗	タフガード ED 中塗 (柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗)	60	0.26	ローラー はけ	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上 塗	タフガード FD 上塗 (柔軟形ふっ素樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	-	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

* 1. この仕様は日本道路協会「鋼道路橋塗装・防食便覧」(平成 17 年 12 月) CC-B 品質規格に適合します。

* 2. パテの使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

◎ 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。